

「あいち」+「三十三」、 メインバンク1万7308社 シェアは14.06%

単純合算ではメインバンクシェアはトップに

「あいち銀行・三十三銀行」メインバンク企業数調査



本件照会先

猿渡 映一(調査担当)
帝国データバンク
名古屋支店 情報部
052-561-4846(直通)

発表日

2026/05/14

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

東海3県の各企業がメインバンクとして認識している金融機関のトップは「三菱UFJ銀行」(シェア12.69%)となった。5月13日に経営統合の方針が示された、あいちフィナンシャルグループと三十三フィナンシャルグループのそれぞれ傘下である「あいち銀行」と「三十三銀行」を単純に合算するとシェア14.06%となり、三菱UFJ銀行を上回りトップとなる。

株式会社帝国データバンク名古屋支店は、2026年3月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約151万社収録、特殊法人・個人事業主含む)をもとに、愛知県企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。

※シェアは小数点第3位を四捨五入して算出している

※本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データをもとにした「取引社数」であり、「融資金額」を基にした調査ではなく、県内企業への融資シェアを直接に反映したものではない。また、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある

東海 3 県のメインバンク企業数ランキング

順位	金融機関名	メインバンク企業数				シェア	※シェアは%
		愛知県	岐阜県	三重県	東海3県計		
	あいち+三十三	10,583	203	6,522	17,308	14.06	
1	三菱UFJ	14,408	500	718	15,626	12.69	
2	百五	635	1	10,392	11,028	8.96	
3	あいち	9,462	170	539	10,171	8.26	
4	十六	2,749	6,848	28	9,625	7.82	
5	名古屋	8,350	91	13	8,454	6.87	
6	大垣共立	3,058	4,501	231	7,790	6.33	
7	三十三	1,121	33	5,983	7,137	5.80	
8	岡崎信金	4,841	3	1	4,845	3.94	
9	岐阜信金	1,510	3,126	1	4,637	3.77	
10	瀬戸信金	3,498	11	1	3,510	2.85	
11	碧海信金	3,387		2	3,389	2.75	
12	東濃信金	746	1,620		2,366	1.92	
13	蒲郡信金	2,104	1	1	2,106	1.71	
14	桑名三重信金	185	25	1,663	1,873	1.52	
15	豊田信金	1,785	4		1,789	1.45	
16	いちい信金	1,672	16	2	1,690	1.37	
17	西尾信金	1,541	1	1	1,543	1.25	
18	豊橋信金	1,527			1,527	1.24	
19	三井住友	1,320	83	52	1,455	1.18	
20	豊川信金	1,420			1,420	1.15	

2026年3月末更新時点

「あいち」と「三十三」、単純合算でシェアはトップに

東海 3 県(愛知・岐阜・三重)の企業がメインバンクとして認識している金融機関の社数トップは「三菱UFJ銀行」(1万 5626 社、シェア 12.69%)となった。2 位は、三重県で圧倒的なシェアを誇る「百五銀行」(1万 1028 社、同 8.96%)が続いた。

こうしたなか、5 月 13 日に「あいち銀行」と「三十三銀行」が、経営統合に向けた協議を進めていくことについて基本合意をしたとの発表があった。

単純な合算では、「あいち銀行」と「三十三銀行」をメインバンクとしている企業は 1 万 7308 社、シェア 14.06%となり、トップになることが判明した。

メイン・サブを合わせるとシェアは 29.96%、 約 3 割の企業に影響か

「あいち銀行」と「三十三銀行」のどちらかをメインバンクもしくはサブ行(2番目)としている東海3県企業は3万6888社となり、全体(約12万3000社)に占めるシェアは29.96%となった。今回の経営統合の影響を受ける企業は、約3割に上がることが分かった。

また、「あいち銀行」がメインで「三十三銀行」がサブ行、もしくはその逆となっている企業は2165社判明した。

まとめ

地域金融機関の再編は全国的にも進んでいるが、「静岡銀行」を傘下に持つしずおかフィナンシャルグループと「名古屋銀行」経営統合に向けた協議を進めていくことについて基本合意をしたとの発表があったほか、岡崎信用金庫と浜松いわた信用金庫の業務連携など、長らく無風だった当地区でもこうした動きが顕著となっている。企業にとってもメインバンクの存在は大きく、地域経済を支える地域金融機関の動向については、今後も注目が必要だろう。

<参考> 両行の預金等残高と貸出金残高

	預金等残高	貸出金残高
あいち銀行	6兆149億円	5兆118億円
三十三銀行	3兆9949億円	3兆1396億円

※2025年12月末時点